



聞いてよ！  
伝次郎

菅野 翔太君

(福島市・北信中1年)

新聞記者が取材で話を聞く時、いつも心掛けていますか。教えてください。

ニュースの要点頭に置いて質問

新聞記事では、ニュースの要点が何かということを読者に分かりやすく伝えなければなりません。記事の材料を集める「取材」では、そのことを頭に置いて質問したり、資料を調べたりします。

記事には、いつ(WHEN)、



どこで(WHERE)、誰が(WHO)、何を(WHAT)、なぜ(WHY)、どのように(HOW)という、「5W1H」と呼ばれる要素があります。取材では、この要素を調べながら、どの要素が重要なかを常に考えます。読者が最も関心、興味を持つ部分はどこか、強調して伝えるべき要素は何かを判断していくのです。その上で、文の初めから要点が分かるように記事をまとめていきます。

取材内容が正しいかどうか、別の人から話を聞くなどして確かめる「裏を取る」「再確認する」という作業も大切です。(地域交流室)

ジュニア新聞では子どもたちの意見や質問、相談を受け付けています。〒960-8602 福島市太田町一三ノ一七、福島民報社地域交流室「聞いてよ」伝次郎」係まで郵送するか、ファクス024(5331)4117、メールlife@minpo.ne.jpに寄せいただけます。

意見や質問受け付け中

文章は四百字以内で、短い感想や質問も受け付けます。必ず住所、氏名(ふりがなも)、年齢、学校名、学年、電話番号を書いてください。採用の場合、伝次郎オリジナルグッズをプレゼントします。問い合わせは地域交流室 電話024(5331)4145。